



京都府 京都おぶぶ茶苑 『日本茶を世界へ』

【主な品目】

お茶

【主な輸出先国・地域】

米国、アジア、オーストラリア、EU

【輸出取組の概要】

- ◆ 日本茶（和束茶、和束産宇治茶）の生産から海外への販売まで自社で実施。
- ◆ 海外から受け入れたインターン生を通じ、日本茶の魅力を世界にPR。

【輸出実績】（平成20年度から輸出開始）

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
平成29年度	1,322	1.4	通年
平成28年度	1,800	2.3	
平成27年度	610	0.8	

【効果があった取組】

日本茶輸出と連携して“ティーツーリズム（茶畑観光）”を実施したところ、「田舎の風景が見られてよかった」「茶畑を見るのは初めて」との声があった。

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 書類作成等の輸出手続への対応。
- ・ 残留農薬基準等の輸入規則への対応。

【生じた課題への対応】

- ・ 輸出手続に関連するホームページや関係機関から情報収集し、地道に書類を作成。
- ・ 各国の残留農薬基準を調べ、栽培方法の変更や新たに栽培園地を確保する等、有機栽培のお茶の生産に取り組む。

【対応の結果】

- ・ 残留農薬基準に関する課題を低減。その結果、輸出可能な国が増え、販路拡大につながった。

【今後の課題・展望】

- ・ 世界の残留農薬基準に適合したお茶の生産。
- ・ インバウンドに対応した茶摘体験などを通じた、日本茶の魅力の世界へのPRによる、更なる販路の拡大。

【ウェブサイト】 <http://www.obubu.com/>

【連絡先】 担当者名：シモナ・ザバツキーテ、TEL：0774-78-2911



ティーツーリズムの様子



収穫作業風景



茶摘体験